



## オリジナルの地質図幅

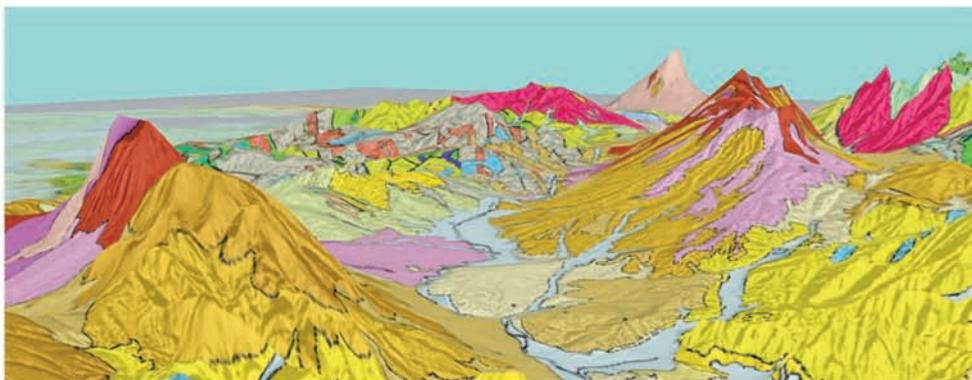
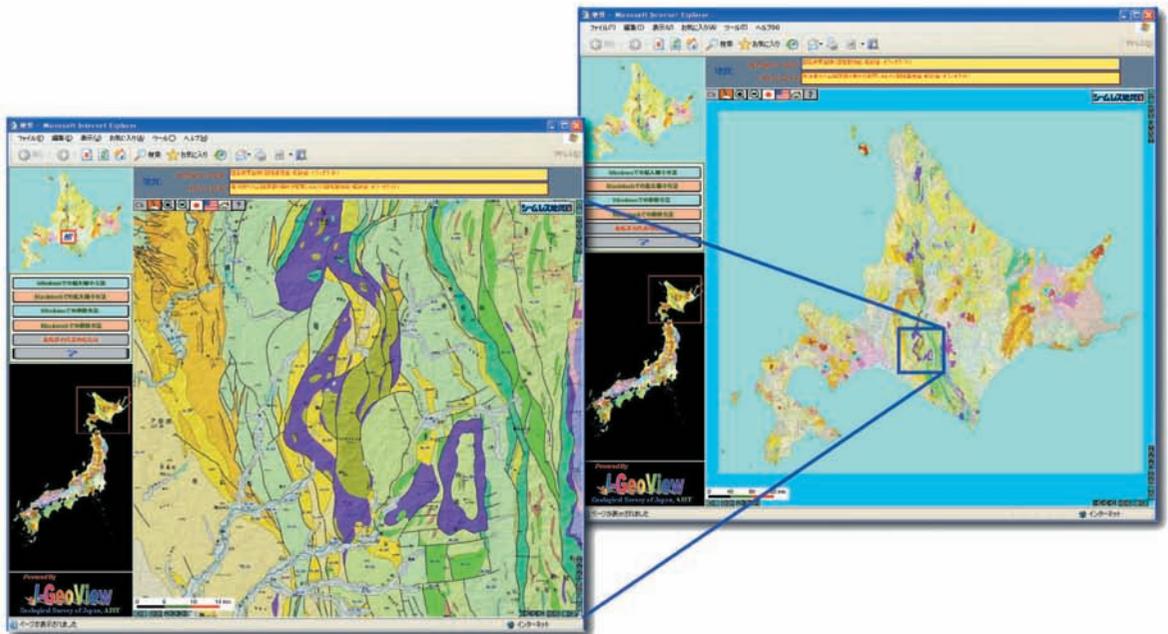


## デジタルシームレス地質図

凡例の統一

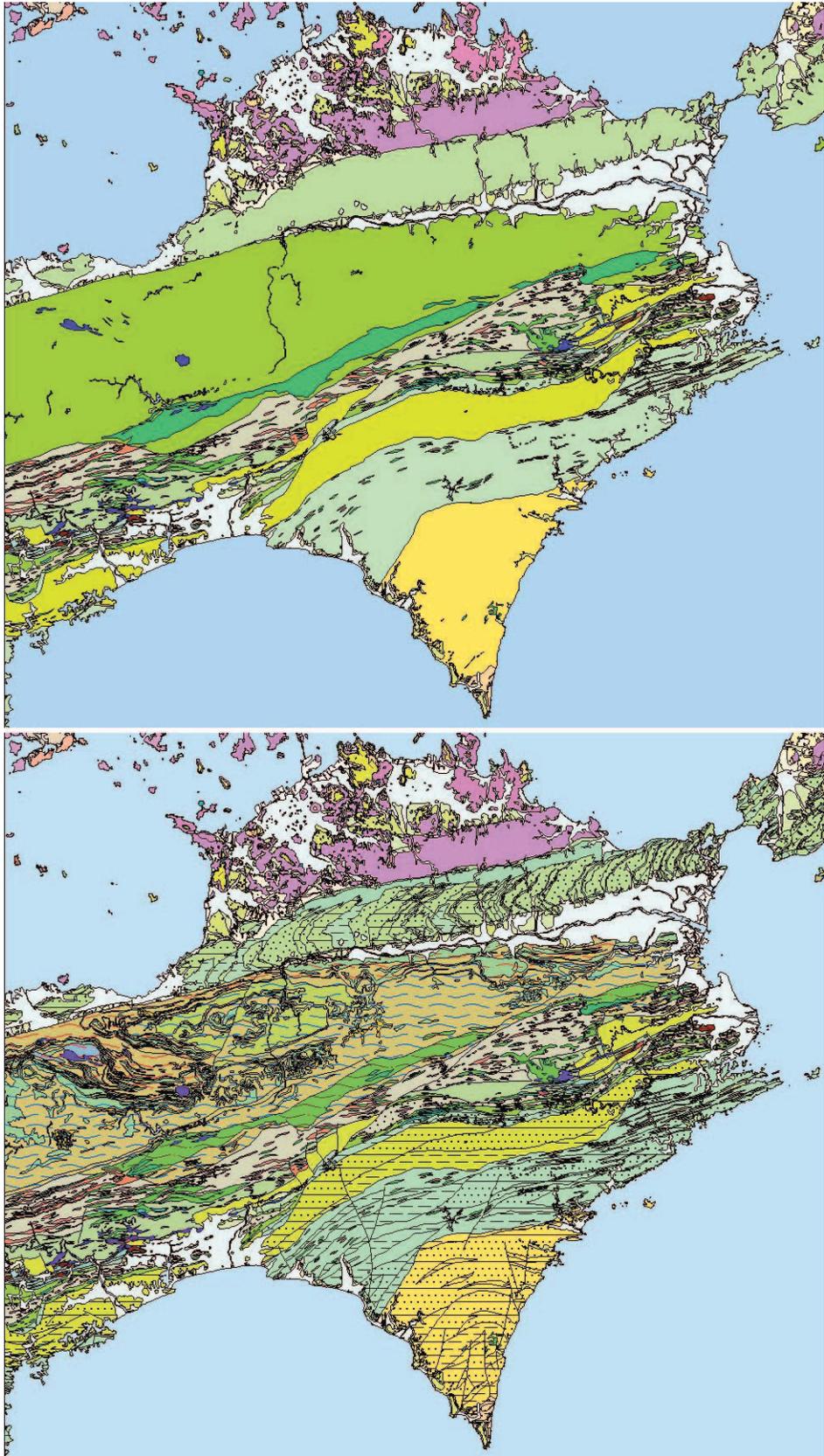
シームレス化

地質境界の連続化



2. (上)シームレス地質図は、デジタル化した基地質図の凡例を全国統一凡例へと区画ごと置き換え、隣接する地質図の地質境界を調整することによってできた、継ぎ目のない広域地質図を完成させたものである。(中)ウェブ上で利用するシームレス地質図。これは、表示ソフトウェアの一つ「J-GeoView」で図示した。地質図にカーソルを置くと、その場所の地質解説がブラウザ上方にテキストで表示される。地質解説は一般向けの分かりやすい解説と、専門家向けの解説が用意されている。(下)シームレス地質図の関東地域を立体表示した鳥瞰図(垂直方向に3倍誇張)。浅間山付近から富士山(右上奥、一番高い山)方向を眺めた様子。標高データ(国土地理院発行、数値地図50mメッシュなど)を重ね合わせて作成した。





4. 現在公開中のシームレス地質図(基本版)と計画中のシームレス地質図(詳細版)-四国東部の例-。全国统一凡例(詳細版)で作成されたシームレス地質図では、変成岩や堆積岩などの岩相が細分されていることから、地質構造がより明確になっている。